

令和4年8月12日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬事師会
担当副会長 河西 きよみ

令和4年度第1回静岡県立こころの医療センター打合わせ会 報告書

開催日 令和4年7月11日(月) 18:30~19:00

開催場所 こころの医療センター 中会議室

出席者 こころの医療センター 大橋副院長、村上牧子医療部長、赤池総務経営課長、
渥美総務経営課経営係主査、櫻井薬剤室長、内田主任薬剤師、
山下薬剤師
静岡市薬剤師会 河西副会長 佐藤(亮)理事
のぞみ薬局 ながひさ薬局
清水薬剤師会 柴田専務理事

1 保険薬局より

1) 添付文書と異なる用法用量についての疑義照会について

服用回数、服用時点、用量、薬効、長期連用、未記入などの疑義照会については、初回に疑義照会をしていただければ、その後も疑義照会済とみなすことにします。

特に用法・用量は添付文書の内容と異なる場合がありますが、患者さんの特性上必要に応じての処方となります。その他例えば PPI と H2 ブロッカーの併用など、問題があると思われるものについては疑義照会をお願い致します。

院内でも必要に応じて保険薬局から疑義照会があることを周知致します。

2 こころの医療センターから

1) 保険薬局からの報告について(疑義照会、調剤過誤報告)

疑義照会について

保険関連は14件、用法用量は38件、日数回数は36件、一包化11件、薬剤追加21件、薬剤削除(残薬あり)15件、薬剤削除(重複オーダ)20件、薬剤削除(その他)8件でした。薬剤変更(規格違い)151件と多数でしたが、クエチアピン、カルバマゼピンの供給不足による規格変更がほとんどです。薬剤変更(その他)49件も供給不足による薬剤変更がほとんどです。剤形変更1件、その他10件は糖尿病の既往がある患者にクエチアピン頓用が処方されていた事例や外用剤の塗布部位、粉碎の理由などです。

調剤過誤報告について

- ① 4/27 調剤 5/18 過誤判明。一包化調剤のうちの一包に、本来ブロナンセリン錠 8mg 1錠、ブロナンセリン錠 4mg 1錠、ピペリデン 1mg 1錠(計3錠)が入っているはずが、ラミクター

ル錠 100mg 1 錠、ブロナンセリン錠 4mg1 錠、ビペリデン 1mg1 錠（計 3 錠）が入ってしまった例。患者が服用前に間違いに気付いて発覚。原因は全自動分包機のカセットに誤って混入したため。

- ② 4/20 調剤 5/18 過誤判明。一包化調剤のうち一包に、本来ヒルナミン錠 50mg4 錠、ベンザリン錠 10mg1 錠、ビペリデン塩酸塩錠 1mg1 錠（計 6 錠）が入っているはずが、ヒルナミン錠 50mg3 錠、プロチゾラム錠 0.25mg1 錠、ベンザリン錠 10mg1 錠、ビペリデン塩酸塩錠 1mg（計 6 錠）が入ってしまった例。服用前に間違いに気付いて発覚。原因は全自動分包機のカセットに誤って混入したため。

2) 調剤内規のホームページ公開について

当院の調剤内規をホームページに掲載しました。保険薬局の調剤業務の参考にしてください。

3 その他

- ・こころの医療センターでは、現時点でリフィル処方せんの発行をしていません。

次回開催予定 令和 5 年 1 月 16（月） 18:30 から